

第2回全国水産・海洋高等学校

マリンロボットコンテスト出場！奮闘の結果、第三位！！

令和2年度 第2回全国水産・海洋高等学校

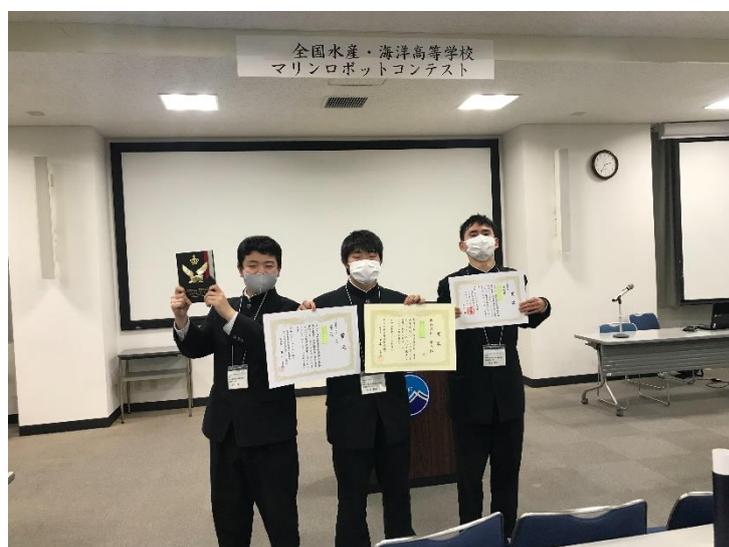
マリンロボットコンテストに出場しました！

令和2年12月24日、マリンロボットコンテストに出場しました！

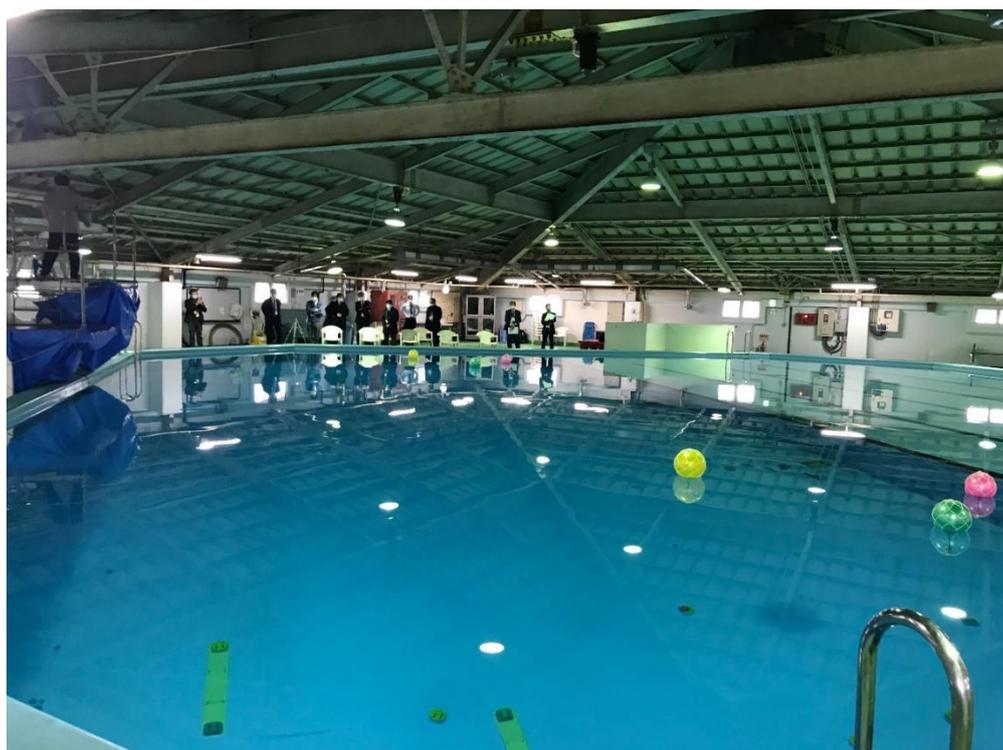
選ばれし栄えあるメンバーは機械研究クラブ所属の2年次船舶運航コース機関系列の「池田善・尾熊夢翔・鈴木啓太」の三名です！

コンテストは、「実技コンテストの部」と「機体プレゼンの部」があり、それぞれの部門での順位と、両競技の総合点による「総合の部」があります。

結果はなんと、「実技コンテストの部」三位！！そして「総合の部」三位でした！！



会場は、国立研究開発法人海洋研究開発機構 横須賀本部（本館1階 多目的プール）でした。



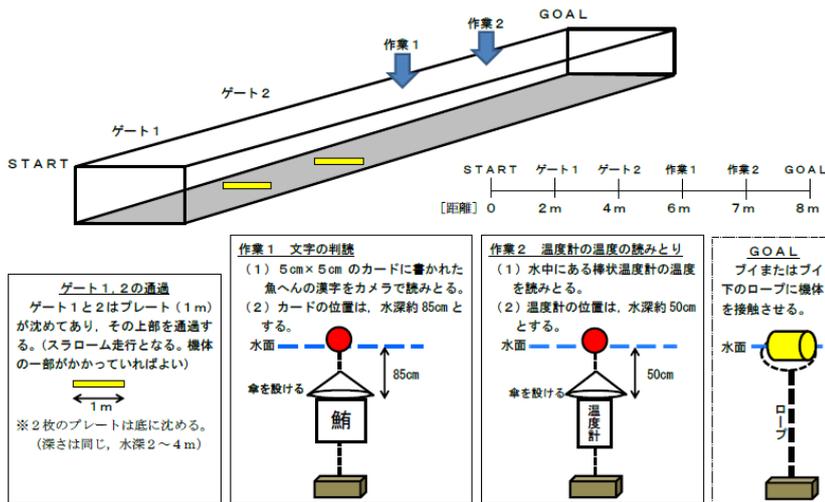
ROVとは、遠隔操作にて機体を操作する無人潜水機の事です。水中ロボットや水中ドローンなどとも呼ばれています。

今大会の参加生徒は初めての大会だったので、キットを購入し、組み立てて参加しました。次年度は今回の経験を元に材料選びや設計も挑戦し、参加したいと考えています。

【実技コンテスト】

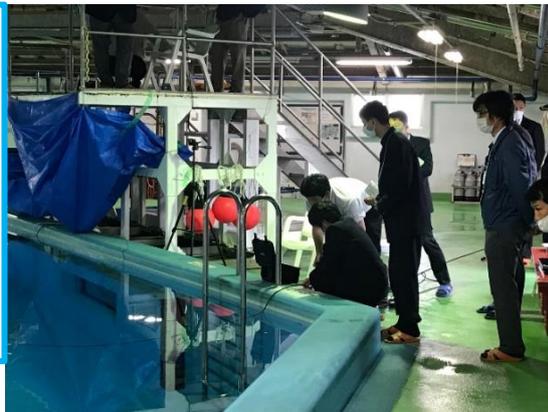
実技コンテストでは決められたコースを早く走ることと、水中にある文字の読み取りや水温の読み取りを正確に行うことで順位が決まります。

マリンロボットコンテスト コースレイアウト [コースの距離 8m, 水槽の深さ 2~4m] (別紙2)



ROV (水中ロボット) を操作して、水中の文字をカメラで見て、読み取っている様子。

ピットにて、プール内の機体の様子や、機体に付いているカメラの映像を見ながら、ROVを操作しています。



【機体プレゼン】

審査員の前で機体のコンセプトなどを発表し、順位が決まります。

製作したときに気を付けたところや、今回の機体のコンセプトなどをスクリーンに映し出された資料と今大会競技に使用した機体を用いて発表しました！

